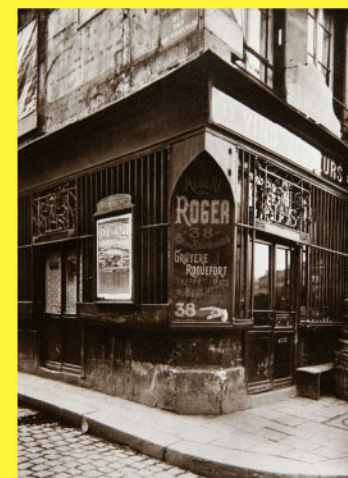


# パリ、ザッキン、ボヘミアンたちの街

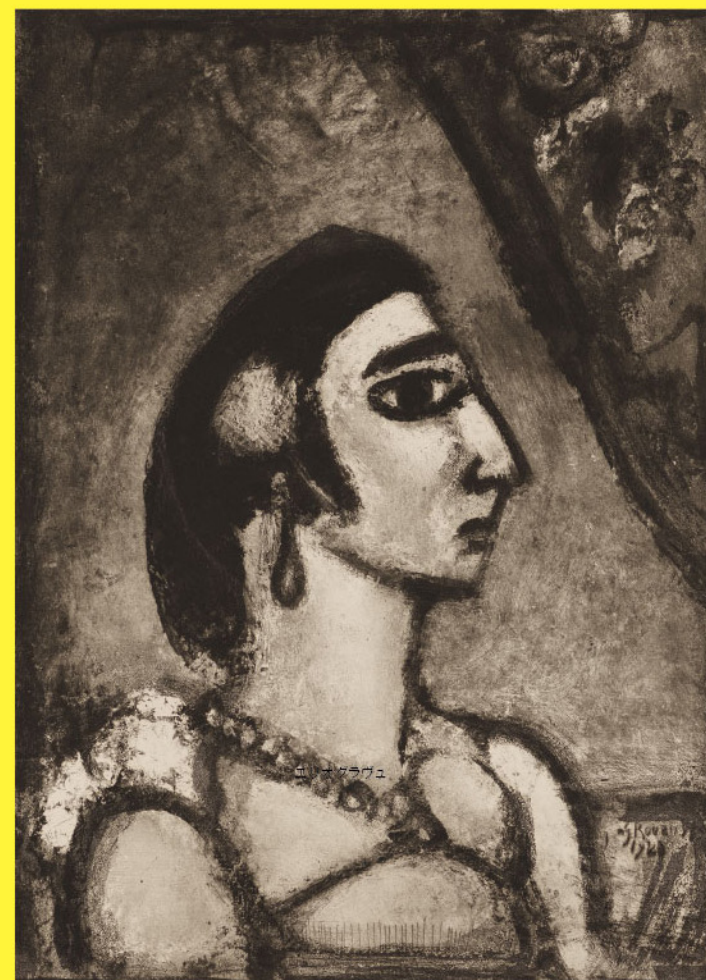
パリに集った芸術家



ウジェーヌ・アジェ 《サン・メダル通り》(1899-1900) 写真



ウジェーヌ・アジェ 《キャバレー「おさなごイエス」、ブルドネ通りの角》(1908) 写真



ジョルジュ・ルオー 《花の華》(1926) 版画



オシチ・ザッキン 《アウゲイアスの家畜小屋》(1960) 版画



元倉真琴 《熊本県営住宅竜蛇平団地》(2000年代前半) 水彩 個人蔵

第35回九州産業大学美術館所蔵品十展

## 元倉真琴 集まって住む



集をデザインした建築家

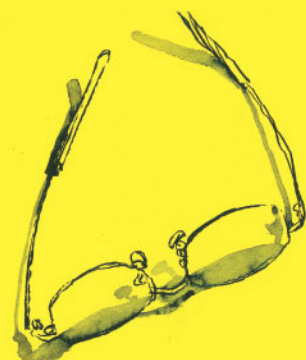
建築家 元倉真琴は、空間・建築・都市と広範なフィールドで活動し、多くの作品を発表してきました。

彼の建築観や興味は、そこにいる人々の日常の観察に根ざし、それをもとに空間へと具現化していくことにあります。その範囲は戸建ての住宅から始まり、集合住宅や都市の中の建築、そして人々のありかた＝「集まって住む」へと展開しています。元倉真琴らしい細部から人々のアクティビティまでも一貫した端正で楽しい空間が、代表的な作品である熊本県営住宅竜蛇平団地や、山形県の朝日町エコミュージアムコアセンター創遊館などに随所に織り込まれています。

彼は同時に東京藝術大学や東北芸術工科大学での教育者としての一面も持ち合わせています。研究室の学生とともにまちに出て、地域住民へ提案するなどの教育研究活動を行いながら、東京藝術大学ではキャンパス計画についても積極的に取り組んでいました。

このように小さなスケールから大きなスケールまでを実践してきた元倉真琴の思考と軌跡は、本展覧会の手描きの図面や日常を描いた様々なスケッチを通じて感じることができます。そして、これからの時代の「集まって住む」、ひいては「建築とは何か」という問いかけに対して改めて考えるきっかけとなれば幸いです。

元倉真琴展実行委員会



元倉真琴 《愛用のメガネ》(2006) 水彩 個人蔵

2025. 4. 1

2025 4.1 tue » 5.25 sun 10:00-17:00

九州産業大学美術館

※入館は16:30まで、金曜日は19:00まで開館  
○休館日／月曜日、4月29日(火)、5月3日(土)～6日(火)  
○入館料／一般200円、大学生・専門学校生100円、高校生以下・65歳以上、本学学生・教職員無料  
福岡ミュージアムウィーク2025期間中(5/17～25)は無料



2025 4.1 tue » 5.25 sun 10:00-17:00

九州産業大学美術館

※入館は16:30まで、金曜日は19:00まで開館  
○休館日／月曜日、4月29日(火)、5月3日(土)～6日(火)  
○入館料／一般200円、大学生・専門学校生100円、高校生以下・65歳以上、本学学生・教職員無料  
福岡ミュージアムウィーク2025期間中(5/17～25)は無料



第35回九州産業大学美術館所蔵品+展

# 巴里、ルオー、ザッキン。

## ボヘミアンたちの街

ウジェーヌ・アジェ  
《クール・デュ・ドラゴン》  
(1899) 写真



本展は、《巴里、ルオー、ザッキン。ーボヘミアンたちの街》と《元倉眞琴 集まって住む》という、二つのパートからなっています。二つを結ぶのは「つながり」というテーマです。

20世紀初頭のパリ市、セーヌ右岸のモンマルトル、左岸のモンパルナスには、フランスだけでなく世界各地から沢山の若い芸術家たちが集まり、20世紀芸術の新たな地平を切り拓く創作を繰り広げました。孤独で貧しく無名な芸術家たちの営みを支えたのは、「蜂の巣」や「洗濯船」といった集合アトリエ兼住宅、そしてモンマルトル、モンパルナスの街でした。《巴里、ルオー、ザッキン。》のパートでは、本学の所蔵品から、「洗濯船」にかつて住んだアンリ・マティス(1869-1954)や藤田嗣治(1886-1968)の版画、「蜂の巣」に住んでいたオシップ・ザッキン(1890-1967)の連作版画、そして同時代のパリで活躍したジョルジュ・ルオー(1871-1958)が制作した、シャルル・ボードレールの詩にもとづく版画連作『悪の華』を展示します。この作品は1926-27年に500部刷られましたが、当初は世に出ることなく、1966年になって初めてルオーの二人の娘により、残っていた450部が、非売品25部を除いて刊行されたものです。当館が所蔵する作品には「296/450」という刷番号があります。ルオーのよき理解者だった高田博厚(1900-1987)の彫刻作品も併せて紹介します。



ジョルジュ・ルオー 《苦しめを受けるキリスト》(1926) 版画



高田博厚 《ナナ》(1969) ブロンズ

主催／九州産業大学 後援／福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団、朝日新聞社、毎日新聞社、西日本新聞社、読売新聞社



オシップ・ザッキン 《ケリュエニアの鹿》(1960) 版画



モンパルナスの「蜂の巣」(1918)

## アート・トーク 「モンマルトルのエコール・ド・パリ」

日時:2025年4月25日(金) 17:40~19:00

無料、予約不要

場所:九州産業大学 15号館101教室

講師:井上友子(九州産業大学芸術学部教授・西洋美術史)

第35回九州産業大学美術館所蔵品+展

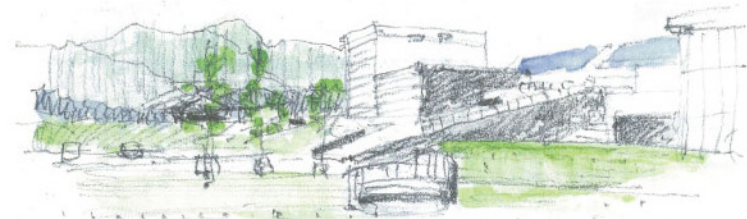
# 元倉眞琴 集まって住む

## 元倉眞琴 PROFILE

- 1946年 千葉県に生まれる。
- 1971年 東京藝術大学大学院 建築専攻修了。  
株式会社 横総合計画事務所に入所。
- 1975年 山本理顕率いる「フィールド・ショップ」のメンバーに加わる。
- 1980年 株式会社 スタジオ建築計画を設立。  
(86年まで飯田善彦と共同主宰)
- 1992年 「アーバン・ファサード」(住まいの図書館出版局)を出版。
- 1995年 熊本県営住宅竜蛇平団地(1993年竣工)で  
日本建築学会賞(作品部門)を受賞する。
- 1998年 東北芸術工科大学 デザイン工学部環境デザイン学科  
教授となる。
- 2000年 「朝日町エコミュージアムコアセンター創造館」竣工。  
2005年 「集まって住む くねるところにすむところ」  
(インデックス・コミュニケーションズ)を出版。  
「東雲キャナルコートCODAN6街区」  
山本堀アーキテクト共同設計)竣工。  
グッドデザイン金賞、BCS賞特別賞を受賞。
- 2008年 東京藝術大学 美術学部 建築科教授となる。
- 2014年 東京藝術大学 名誉教授となる。
- 2017年 11月16日逝去、享年71歳。



元倉眞琴 《熊本県営住宅竜蛇平団地》(1990年代 前半) カラーコピー JIA-KITアーカイヴス 金沢工業大学蔵



元倉眞琴 《朝日町エコミュージアムコアセンター創造館》(2001) 水彩 個人蔵 2001 MAY 15  
Ito Chisato Collection



2001 JULY 10 HILLSIDE TERRACE 元倉眞琴 《HILLSIDE TERRACE》(2001) 水彩 個人蔵

## アート・トーク

### 「建築家、元倉眞琴のまなざしー人、街、環境。」

日時:2025年5月16日(金) 17時40分~19時20分 無料、予約不要  
場所:九州産業大学15号館101教室  
登壇者:高橋真奈美(株式会社ブラネットワークス代表取締役、建築家)  
聞き手:栗田 融(九州産業大学芸術学部長・教授)

## アート・トーク

### 「建築がもたらす共同体と孤独」

日時:2025年5月24日(土) 14時00分~15時30分 無料、予約不要  
場所:九州産業大学15号館102教室  
登壇者:長島明夫(出版編集・評論、「建築と日常」発行)

協賛／株式会社アーバンイラスト制作室、相川幸二、朝倉不動産株式会社、株式会社梓設計、麻生勉、麻生合歡、荒木裕一、池本賢治、石川直道、石原貞治、株式会社石本建築事務所、伊藤公文、今泉春香、上西明、白田真由美、海上亜耶、A・Aプランニング、株式会社大字根建築設計事務所、太田和枝、大野秀敏、大槻史生、奥野公章、小野一隆、香川浩、株式会社鹿島出版会、榎村英実、金田充弘、川上華恵、株式会社環境デザイン研究所、社会福祉法人 勤能福社会 五日市わかば保育園、木内厚子、株式会社技覧、君塚和香、木村丈夫、清水泰博、隈研吾建築都市設計事務所、株式会社久米設計、株式会社建築家会館、株式会社建築画報社、株式会社建築資料研究社/日建学院、株式会社構想建築設計研究所、有限会社香山建築研究所、古藁和歌子、児島正剛、株式会社佐藤総合計画、佐藤充、株式会社シェルター、株式会社清水構造計画、清水伸子、下司歩、株式会社城南プロパティ、末木章介、鈴木明、田井幹夫、代官山スキナな街づくり協議会、株式会社大建設、高田保、高橋伸輔、高島春樹、高見真二、田中研一、谷亮介構造設計室、樽見優希、チヨダウテ株式会社、株式会社ツチヤタケシ建築事務所、津布久道、株式会社D&A、手嶋尚人、寺内康史、東北芸術工科大学 デザイン工学部 建築・環境デザイン学科、東北芸術工科大学 校友会、ときの忘れもの、中野恒明、中村慶子、中村勉、中山英之、NASCA、那須義行、新野恵理子、西松建設株式会社、日研株式会社、株式会社日建設、株式会社日本設計、株式会社乃村工藝社、橋本和幸、長谷川博、長谷川香、HAFEN 本田耕、平岡善治、平田洋一、廣瀬俊介(風土形成事務所)、藤井和典、藤江和子アトリエ、藤江保高、藤村龍至、ブラネットワークス/杉千春+高橋真奈美、古川芳秀、北條豊、堀越優希、株式会社横総合計画事務所、益子義弘、MATELIER株式会社、株式会社ミスターホームズ、光井涉、社会福祉法人みどりの森、元倉美登理、森純平、株式会社安井建築設計事務所、矢野大輔、山内晃洋、山形順朝日町、山崎博司、山代悟、山本圭介、山本堀アーキテクト、結城光正、株式会社ユニオン、ヨコミゾマコト、リリカラ株式会社、六角美瑠、和田郁子、渡部桂、渡辺淳一(敬称略 五十音順)

主催／九州産業大学・特定非営利活動法人 建築文化継承機構／

JIA-KIT建築アーカイヴス

共催／金沢工業大学、東京藝術大学 美術学部、

東北芸術工科大学 デザイン工学部 建築・環境デザイン学科

後援／公益社団法人 日本建築家協会(JIA)

協力／元倉眞琴展実行委員会

展示に関する問合せ先/特定非営利活動法人 建築文化継承機構事務局 櫻井ちるど  
npokbkk@gmail.com Tel.03-3356-2575

【交通アクセス】  
○JR鹿児島本線「九産大前」下車 徒歩約5分  
○西鉄バス「唐の原」バス停下車 徒歩約5分  
天神中央郵便局前[18Aのりば]から[21A・26A他]都市高速経由  
[九州産業大学南口]バス停下車 徒歩約8分  
天神中央郵便局前[18Aのりば]から急行[新宮中央駅IKEA行き]  
天神日銀前[19Aのりば]から[急行(赤間営業所行き)]  
○車・福岡都市高速「香椎東出口」降車[九産大前]の交差点より入る  
(来訪者駐車場をご利用下さい)  
〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学内  
TEL 092-673-5160  
https://www.kyusan-u.ac.jp/ksumuseum/  
SNS [Facebook/X/Instagram]@ksu\_museum



Instagram



X

